

今治市村上水軍博物館 企画展

# 能島村上家のひな人形と女性たち

平成29年 2月18日(土)～4月2日(日) 9:00～17:00(入館は16:30まで)

月曜休館(3月20日(月・祝)は開館、翌21日(火)が休館)



能島村上家伝来の三人官女

甲冑や武器などの大名の公的な部分を表すものを「表道具」とよびますが、それに対して大名や婦人などが私的な場所でもらいた道具を「奥道具」といいます。

村上海賊の末裔である江戸時代の「能島村上家」は「寄組」と呼ばれる萩藩(現在の山口県)の重臣という家柄であったため、華やかに装飾された蒔絵婚礼調度品など、高級な奥道具を多く持っていました。

能島村上家には、調度品のミニチュア版とも言える精巧な雑道具をはじめ、江戸時代の三人官女や侍の人形、雛屏風が残っていました。残念ながら男雛、女雛は残されていませんでしたが、この企画展では、能島村上家に伝来するひな人形をはじめ、女性や子どもたちに関連する資料を展示します。海賊の末裔たちの華やかな暮らしを垣間見ることができます。

能島村上家に伝わるひな飾りを今年も展示します。



観覧無料

☆村上水軍博物館ミュージアムパートナーさんどうさんの和紙人形作品もガイダンスホールに展示します。

今治市村上水軍博物館

愛媛県今治市宮窪町宮窪1285番地 問合せ TEL0897-74-1065

